

# 質

# 問

## 女性の活躍推進

### 公明党 静岡市議会

**質問** 女性が少ない業種等への女性参画や市内企業に女性管理職が少ないことに対して、どう取り組んでいくか。

**答弁** 女性が少ない企画開発部門の活躍事例を「見える化」するしずおか女子きらっ☆ブランド認定事業(※3)により、女性正社員が少ない業種におけるモチベーションアップや入社希望者の増加につながったと聞いている。今後は認定商品をさらに増やすとともに、口コミ効果の大きいイベントやインターネットを介して女性活躍事例をPRし、学生の地元就職や、各企業における女性の雇用・登用が進むよう取り組んでいく。



大石 直樹 議員

とで、各企業の女性登用や人事制度改革を後押ししていく。

#### その他の質問

- ・SDGsの市政運営への反映
- ・連携中枢都市圏
- ・公共インフラなどの防災対策
- ・企業立地の推進
- ・農林水産支援
- ・子ども・子育て支援策
- ・学校施設的环境整備
- ・地域包括ケアシステム
- ・認知症対策
- ・救急医療体制の維持確保
- ・がん対策 など

#### 語句説明

#### (※3) しずおか女子きらっ☆ブランド認定事業

女性が開発に貢献した商品等(モノだけでなくサービスも含む)のうち、先駆性の高い優れたものを「しずおか女子きらっ☆ブランド」に市が認定し、女性活躍の好事例として積極的にPRする。

平成31年3月1日、4日の2日間、代表質問を行いました。

代表質問は、4人以上の所属議員を有する会派が行うことができます。代表質問を行った4会派の主な質問と答弁の要旨を掲載します。

## 地域経済の振興

### 日本共産党 静岡市議会議員団

**質問** 静岡市中小企業・小規模企業振興条例案を検討する中で、どのように意見聴取を行い、どう反映したか。

また、条例制定後はどのように中小企業等の振興を図っていくか。

**答弁** 中小企業や小規模企業等を会員に含む市内8つの経済団体に対し、アンケート調査やヒアリングを行うとともに、パブリックコメントを実施した。この中で出された意見のうち、条例制定の意義をわかりやすく伝えるために前文を入れること、中小企業組合を振興対象とすること、創業やBCP(※4)への取組の支援など基本的施策を充実することなどを盛り込んだ。

条例では、中小企業等の役割の重要性を認識することや、市や支援機関等が連携し、市民の協力を得て一体となって振興を図ることなどを基本理念とし、効果的な振興施策実施のため、中小企業や支援機関等が一堂に会する会議を通じ、意見の聴取を行うこととしている。

条例制定を機に、中小企業等が将来にわたり持続的に発展し、市内で事業活動を継続していくこ



杉本 護 議員

とを目指して、オール静岡市で取り組み、条例で掲げる施策を実施していく。

#### その他の質問

- ・憲法改正など国政における市長の政治姿勢
- ・原子力発電
- ・市長と市民が対話する機会
- ・法人市民税の超過課税
- ・災害対策
- ・平和行政
- ・国民健康保険料
- ・エアコン設置などの教育施策
- ・アセットマネジメントの推進
- ・公契約条例 など

#### 語句説明

#### (※4) BCP

事業継続計画(災害などの緊急事態が発生した場合に、企業や行政組織が基幹事業を継続、早期に再開するための行動計画)。

## 平成30年度 静岡市議会活動報告を公開しました

平成31年4月より『静岡市議会活動報告～静岡市議会基本条例に基づく取組～平成30年度』を市議会HPにて公開しています。この報告書は静岡市議会の30年度1年間の活動をとりまとめたもので、28年度から作成・公開を開始しました。

活動報告書では、静岡市議会基本条例の条文に沿って、本会議の議決状況や各委員会の活動状況(意見交換会等)、各種データ(傍聴者数、議会中継アクセス数等)等、30年度の静岡市議会の活動を掲載していますのでぜひご覧ください。

今後も議会の活動を積極的に発信し、市民の皆さんに身近な市議会を目指して参ります。

掲載ページ：[http://www.city.shizuoka.jp/000\\_006439\\_00006.html](http://www.city.shizuoka.jp/000_006439_00006.html)

このほか、議会事務局、各区市政情報コーナーにて閲覧できます。

## 総合交通政策特別委員会が提言書を提出しました

総合交通政策特別委員会では、交通弱者への対応及び交通網の整備による地域活性化のため、平成29年7月から各地域の実情に合わせた総合交通体系のあり方に関する協議・討議・意見交換等を行い、「バス路線の利便性向上について」「郊外部・山間部と市街地との効率的なバス路線の接続について」「タクシーの公共的な活用について」「公共交通を取りまく環境の整備について」の4項目の提言をまとめ、1月28日に市長に提出しました。



総合交通政策特別委員会

## 清水都心まちづくり特別委員会が提言書を提出しました

清水都心まちづくり特別委員会では、清水都心及びその周辺地区の賑わい・交流を創出するため、清水港の魅力を活用したまちづくりのあり方に関する2年間の活動・研究結果を基に、①「JR清水駅周辺」では公共施設や都市機能の集積など便利で活気あるコンパクトシティの実現を図ること、②「日の出地区」では海洋文化拠点施設を設け民間施設と連携してクルーズ船客の滞在時間と消費の拡大を図ること、③JR清水駅周辺と日の出地区、両拠点とその周辺部を結ぶ交通アクセスの向上を図ること、などの施策を3つのエリアごと提言としてまとめ、2月5日に市長に提出しました。



清水都心まちづくり特別委員会